

# 令和4年第1回明和町議会定例会一般質問事項

3月7日

## 4 1番 藤野 一也 議員

### 1. 移住定住対策について

現在、町は交流人口や関係人口の増加により、著しい発展を遂げている。工業団地や駅前開発、集客施設等、オールインワンのまちづくりが着々と進んできているため、町に魅力が生まれ、町への移住が見込めると考えられる。

- (1) 移住定住対策の事業実績及びMターン奨励金の実績は
- (2) 進出企業従業員等の移住定住化の推進について、どのような考えをもっているのか
- (3) 市街化調整区域の住居系開発の地区計画についての考えは

### 2. 消防団員の確保について

地域住民の生命・身体・財産を守るため消防団員の確保は非常に大切であるが、全国的に団員確保が困難な状況である。そのような中、町は職員を消防団に入団させるなどの対応をしていただ

ている。

- (1) 職員が消防団員になっていることで、非常時等の消防団の体制、町の体制に影響はないか
- (2) 企業誘致等により町に協力していただける企業もたくさんあると思うが、企業等との連携は
- (3) 団員の待遇を改善し、団員確保に繋がらないか

## 5 11番 関根 慎市 議員

### 1. 産後ケア事業について

本町は母子保健事業として、出産、育児、子育てに至るまで切れ目のない支援を展開中だが、母親の心身の健康を支える上で必要な産後ケアについて問う。

- (1) 委託医療機関として公立館林厚生病院と契約しているが、ショートステイ型か。また、委託費はどれくらいか。住民税非課税世帯、生活保護世帯への対応は
- (2) 産後ケア事業を新保健センターで行うことはどうか

### 2. がん対策の現状と今後について

今や国民の2人に1人が一生の間に何らかのがんにかかる時代であることに鑑み、本町のがん対策を問う。

- (1) がん検診率50%が国の目標のようだが、本町の取り組みと現状は。また、本町の目標値は
- (2) 要精密検査を判定された人への早期受診の勧奨は行われているか
- (3) 無料クーポン券事業は今後も継続するのか
- (4) 胃がん対策としてピロリ菌検査の導入の検討は
- (5) 学校におけるがん教育の取り組みは
- (6) 町として家庭における子どもの受動喫煙対策は行っているか。今後の計画は